

対象機種	適合ランプ	適合吊り具	適合アクセサリ
SN-8016A	高圧ナトリウムランプ : 110W~400W 水銀ランプ : 200W~400W メタルハライドランプ : 250W~400W チョークレス水銀ランプ : 250W (一般蛍光形)	フック吊具: SBD-1 パイプ吊具: SBP-1 昇降装置 : HUD-1400N HUD-24007 (SN-8016A) HUD-26007 (SN-8016A-SL)	下面ガード: ZG-836 昇降装置用 体育館ガード: ZG-838
SN-8016A-SL	サブライト (SN-8016A-SL) ネオハロビーム70: JDR110V100W/K7F		

適合ランプについて…器具としては上記ランプが適合しますが、ご使用にあたっては安定器に適合するものをお選びください。

このたびは東芝混光照明器具をお買いあげいただきまして、まことにありがとうございました。

お求めの器具を正しく使っていただくために、この取扱説明書をよくお読みください。

この取扱説明書は同種類の器具と共通になっておりますので、お求めの器具と姿図がちがっている場合があります。

・素人工事は法律で禁じられております。

■安全上のご注意

商品および取扱説明書には、お使いになる方や他人への危害と財産の損傷を未然に防ぎ、商品を安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。

■工事店様へ

施工上のご注意

●工事が終了しましたら、この説明書は必ずお客様へお渡しください。

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- 器具の取り付けは、本体表示並びに取扱説明書に従ってください。取り付けに不備があると器具落下、感電、火災の原因となります。
- 電源線接続の際は、本取扱説明書の「器具の取り付けかた」に従ってください。接続が不完全な場合は発熱、火災の原因となります。特に、誤配線にはご注意ください。
- 安定器の二次側を器具に接続しない状態で電源を印加しますと2k~6kの高圧パルス電圧が発生し、電源切断面で放電がおこり電線が焼損する原因となります。
- 施工時において絶縁体にナイフ等のキズが付いた状態で通電されまると、2~6kの高圧パルス電圧で絶縁破壊が生じ電線が焼損する原因となります。



取り付け

- 器具を改造したり、部品を変更、追加して使用しないでください。(専用のアクセサリを除く) 性能が十分発揮できないばかりか、器具の落下、感電、火災の原因となります。



改造

- アース工事は電気設備の技術基準に従い確実に行ってください。アースが不完全な場合は、感電の原因となります。

[D種(第三種)接地工事]



アース工事

- この器具は、屋内専用器具です、風雨にさらされる場所には使用できません。そのまま使用しますと、錆の発生、絶縁不良、感電、器具落下の原因となります。
- この器具は、腐食性ガス雰囲気場所には使用しないでください。そのまま使用しますと、変質、変色、絶縁不良、器具の落下の原因となります。
- この器具は、振動の激しい場所には使用しないでください。そのまま施工されますと、器具落下の原因となります。



注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

- 器具(安定器、ランプ)の定格電圧と使用地域の電源電圧(定格±6%)・周波数は、器具の取り付けの際に必ずご確認ください。間違えて使用しますと、ランプ、安定器などの短寿命、火災の原因となります。
- 周囲温度は、5℃~35℃以外では使用しないでください。点灯不良、火災の原因となります。



使用環境

- 安定器一次、二次の配線と通信ケーブル等は近接しないように施工してください。電波障害等が生じる原因となります。



取り付け

●お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

■お客様へ

使用上のご注意

警告 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が死亡または重傷を負う可能性が想定される内容を示します。

- ランプ交換やお手入れの際は、取扱説明書に従って行ってください。落下、感電、火災の原因となります。
- ランプ交換やお手入れの際は、必ず電源を切ってください。電源を入れたままランプ交換を行うと、ランプ始動のためソケットには、2k~6kの高電圧パルスが発生しており、この高電圧パルスの電撃により落下事故、感電の原因となります。

- ランプ交換の際は、必ず本体表示並びに取扱説明書通りの種類・ワット(W)数の適合ランプをご使用ください。適合ランプ以外をご使用の場合は、過熱により器具が変形、変色したり火災の原因となります。
- ランプ交換等により下面枠、ランプを外し再度取り付ける場合には、取扱説明書に従ってください。取り付けに不備がありますとランプの落下や絶縁不良、感電の原因となります。



ランプ交換

注意 この表示を無視して、誤った取扱いをすると、人が障害を負う危険が想定される場合および物的損害の想定される内容を示します。

- 点灯中及び消灯直後はランプ及び器具が高温となっておりますので、手を触れないでください。やけどの原因となります。



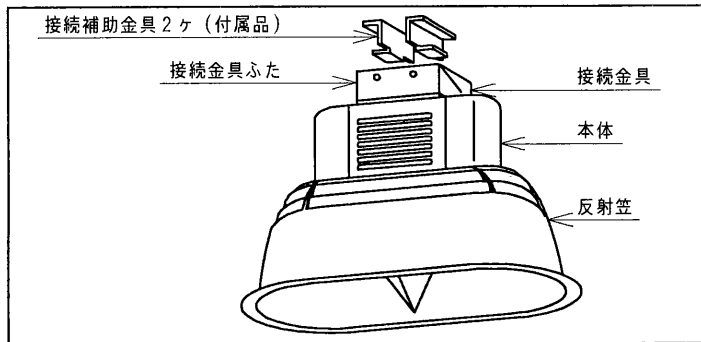
使用環境

- この器具の平均的な寿命の目安は、使用条件、環境により異なりますが約10年です。(定期的に工事店等の専門家による点検を実施してください。)

- ランプを掃除する際はランプを器具から外して乾いた布で拭いてください。
- 器具を掃除する際は乾いた布か、水に浸した布をよく絞って拭いてください。
- 金属部分をクレンザーやたわしで磨かないでください傷つけたり、腐食の原因となります。
- 器具を洗剤・薬品などで拭いたり殺虫剤をかけないでください。器具の破損、落下、感電等の原因となります。



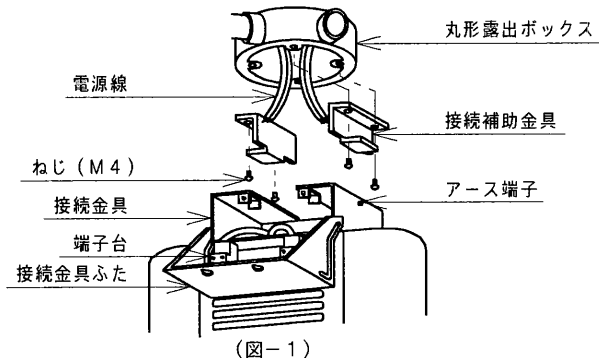
■各部のなまえ



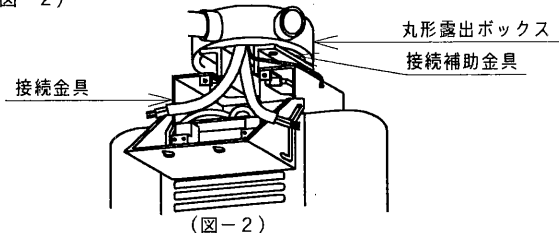
■器具の取り付けかた

●丸形露出ボックス (φ89mm、φ100mm) へ取り付ける場合

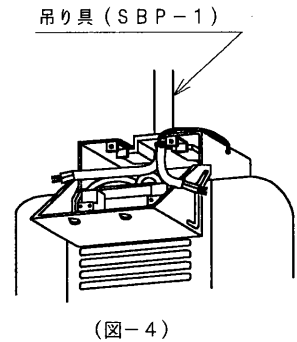
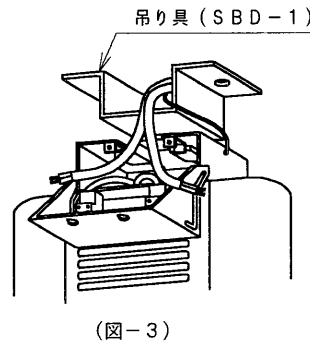
- ① ランプ電源線は1.6mm、2.0mmの単線を使用してください。
(より線を使用の場合は付属の棒端子を専用の工具で圧着してください。)
- ② 付属の接続補助金具を丸形露出ボックスにねじ(M4)で取り付けてください。(図-1)



- ③ 接続金具用ふたのねじ(2本)をゆるめ、ふたをあけてください。
- ④ 接続金具に接続補助金具を差し込んでください。器具が仮止めされます。(図-2)



- ⑤ 丸形露出ボックスから引き出した電源線を端子台に接続してください。右側の端子台は右側のランプ、左側は左側のランプ用になっています。SN-8016A-SLサブライト用の端子台は中央にあります。
 - ⑥ 端子台への結線が終了したらランプ電源線を接続金具内におさめながら接続金具ふたを閉め、ねじ(2本)で締めつけてください。
- 吊り具(SBP-1、SBD-1)へ取り付ける場合
- ① ランプ電源線は1.6mm、2.0mmの単線を使用してください。
(より線を使用の場合は付属の棒端子を専用の工具で圧着してください。)
 - ② SBP-1をご使用の場合は、電源線を吊り具に通してください。
(SBD-1をご使用の場合は、必要ありません。)
 - ③ 吊り具を天井面へ取付ねじ(2本)でしっかりと取り付けてください。
 - ④ 接続金具用ふたのねじ(2本)をゆるめ、ふたをあけてください。
 - ⑤ 接続金具に吊り具を差し込んでください。器具が仮止めされます。(図-3)(図-4)



- ⑥ 結線は、丸形露出ボックスと同様に行ってください。
 - ⑦ 端子台への結線が終了したらランプ電源線を接続金具内におさめながら接続金具ふたを閉め、ねじ(2本)で締めつけてください。
- 昇降装置へ取り付ける場合
- ① 昇降装置の昇降部を下降させてください。
 - ② 付属の接続補助金具を昇降部にねじ(M4)で取り付けてください。
 - ③ 接続金具用ふたのねじ(2本)をゆるめ、ふたをあけてください。
 - ④ 接続金具に接続補助金具を差し込んでください。器具が仮止めされます。
 - ⑤ 昇降部の口出し線を端子台に接続してください。
結線は、丸形露出ボックスと同様に行ってください。
昇降装置の口出し線がより線の場合は付属の棒端子を使用して端子台に接続してください。又、昇降装置の口出し線が端子台までとどかない場合は付属の電線をつないでください。
- 結線が終了したら付属のシールにランプ名を記入し、器具(接続金具ふた)に貼ってください。

■保守・点検のために

(施工記録) ランプ交換など保守のために、下表内容を確認の上、適切な保守用品をお求めください。

器具品番	保守作業上の注記
取付年月日	
使用ランプ品番	
使用安定器品番	

保証について

- ・保証期間は、商品お買い上げ日より1年間です。但し、蛍光灯器具・HID器具の安定器(インバータバラスト含む)については3年間です。
- ・ランプ、点灯管、電池などの消耗品やセード、リモコン送信機は対象外です。
- ・24時間連続使用など、1日20時間以上の長時間使用の場合は、上記の半分の期間とします。
- ・取扱説明書、本体貼付ラベル等の注意書に従った使用状態で保証期間内に故障した場合には、無償修理させていただきます。

東芝電製品のお客様ご相談センター(電話代無料)

- *フリーダイヤルは、携帯電話、PHSなど一部の電話ではご利用になれません。
- ・移転されたり、ご贈答品などで販売店(工事店)に修理の相談ができない場合
トーシバ ヨイ 0120-1048-41
トーシバ ハロー 0120-1048-86
- ・お取扱い・お手入れなどのご質問
03-3426-1048(有料)
- ・携帯電話、PHSからのご利用は

■修理サービス

ご使用中または、定期点検において異常が生じたときは、お使いになるのをやめ、電源を切って、お買い上げの販売店(工事店)、またはお近くの東芝ライテック(株)営業所にご相談ください。

なお、ご相談されるときは器具の形名および、お買い上げ時期をお忘れなくお知らせください。

東芝ライテック株式会社 施設・HID事業部 〒140-8660 東京都品川区南品川2-2-13 (南品川JNビル) Tel (03) 5463-8776

お客様はお読みになったあとも必ず保存してください。

(00992)B (NP7501)